

令和6年度第5回嘉麻市政治倫理審査会議事録

1. 審議会の名称 令和6年度第5回嘉麻市政治倫理審査会
2. 開催日時 令和6年7月31日（水）10時～11時20分
3. 開催場所 嘉麻市役所本庁舎5階 5A会議室
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）
6. 出席者

【出席者】

（委員）横手委員・斎藤委員・森田委員・平尾委員・樺委員（11時退室）

（議員）新井議員・藤議員（説明後退室）

（執行機関）総務課長 平川・総務課長補佐 手島・総務係 齊藤

7. 傍聴人数（会議を公開とした場合のみ） 0名
8. 議題及び審議の内容

【議題】

- ① 議員からの説明について
- ② 第4回政治倫理審査会議事録について
- ③ 第4回審査会時疑義の補足説明について
- ④ 意見書の審査

【審議の内容】

- ① 議員からの説明について

（事務局）前回の審査会において、新井議員、藤議員に対し、預貯金が少額であることを説明する文書を求めていましたが、行き違いのないよう、ご質問にお答えしたいとのことで、新井議員、藤議員が自発的に審査会に出席されます。

○新井議員

（委員）預貯金が少額である事情についてご説明願いたい。

⇒（新井議員）選挙資金が不足のまま昨年の市議会議員選挙に臨みました。そのため、親族に資金を借入れ、収入はその返済や税金の支払いに使いました。その借入金については資産報告時点で完済しています。ここ2回の報告で預貯金が少額であったのはそのためで、来年は改善される見込みです。また、扶養はしていませんが、子供に援助もしていました。

（委員）報告時点で借入金が多額であっても残っていれば、記載いただきたい。

⇒（新井議員）わかりました。

○藤議員

（委員）預貯金が少額である事情についてご説明願いたい。

⇒（藤議員）預貯金は毎月生活費に使用しています。また、子供たちや両親への援助としても使っているため、預貯金として残りません。年末にまとめて出金

したり、仮想通貨等に換金したりはしていません。

審査会の意見書は毎年確認していますが、税金や介護保険料などの支出の面にも着目していただければと思います。

○まとめ

(委員) それぞれ家庭の事情があるので、こういった支出があると説明されれば納得せざるを得ない。市民感覚として預貯金がこれほど少額であるのはおかしいと思うが、政治倫理審査会としての調査ではこれが限界と思われる。

⇒ (事務局) 委員のご意見は、意見書案に反映させたい。

② 第4回政治倫理審査会議事録について

第4回政治倫理審査会議事録の内容については修正なし

③ 第4回審査会時疑義の補足説明について

○新井議員・藤議員の預貯金についての説明文書について

⇒説明文書に代えて、先ほどご本人が説明いたしました。

○畠中議員・石原議員の資産等報告書の修正について

⇒議会事務局を通じて確認後、畠中議員の定期預金については本人の欄に移行し、石原議員の貸付金については削除し、報告書は差し替えいたします。

④ 意見書の審査

(事務局) 今回も5万円以下の報告が2件ありました。それを受けまして、預貯金についての箇所でも少額預貯金に言及することが考えられます。

「対象外の扶養者」という表現につきましては、「対象外の被扶養者」に変えさせていただきます。

(委員) 「収入に比べ」という表現は消してもいいと思う。

⇒ (事務局) 今回、二人の議員が自発的に説明をされたので、その点についても記載するか検討したい。

(委員) 預貯金があまりにも少額で違和感があることは記載したい。

⇒ (事務局) 預貯金の箇所で市民感覚から不安を感じ、調査を行った点については盛り込んだらいかかと思えます。

(委員) 扶養にあわせて、例えば介護費用について報告するよう記載を求めるとも考えられる。

価額が50万円以上の骨董品やビンテージものの衣服なども動産に入る。

正しく報告するよう要望に入れるかどうか。

⇒ (事務局) その内容を盛り込んだ案を作成します。

(委員) 新しい資産について言及する要望項目は残したい。

⇒ (事務局) 昨年の4番の項目を参考に、案を作って会長に送ります。

意見書案の新旧対照表を作成し、会長に送りますので、修正いただき、次回の審査会で確認いただくという進め方にさせていただきます。

9. 配布資料

- 会議次第
- 第4回政治倫理審査会議事録
- 令和6年度政治倫理審査会意見書（案）
- 令和6年度政治倫理審査会意見書（案）新旧対照表
- 意見書資料1・2
- 令和6年度資産等報告書公開一覧表（令和5年分）